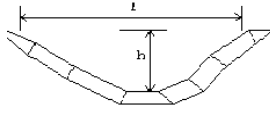
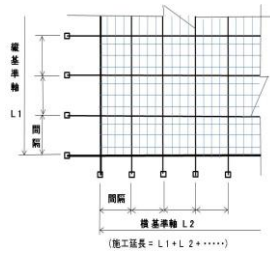


出来形検査基準規格値(mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第10章 編治山腹工	10-3-1 山腹線的緑化工 (筋工、柵工等) (木柵工等)	階段延長	-200	施工延長100mにつき1箇所以上測定。 植栽本数の測定は、1箇所当たり、20mとする。			
		階段幅	-100				
		高さ	±100				
		杭根入れ長	-100				
		杭長	設計値以上				
	10-3-2 山腹面的緑化工 (吹付工、伏工、植栽工等)	面積積	法長 ϕ	設計値以上	面積積は、1工事当たりの総面積とする 施工面積200㎡につき1箇所以上測定。 施工面積500㎡につき1箇所以上測定。但し、面積500㎡以下の場合は、1箇所以上測定。 ϕ 50mm検査孔により測定。		
			$\phi \geq 5m$	-200			
			$\phi < 5m$	法長の-4%			
			$t \geq 5cm$	-10			
		厚さt	但し、吹付け面に凹凸がある場合の最小吹付け厚は、設計値の50%以上とし、平均厚は設計値以上。	-20			
植栽本数	設計値以上	植栽本数は、植栽面積1000㎡につき1箇所以上測定。 植栽本数の測定範囲は、1箇所当たり2m×5mとする。					
10-3-3 山腹水路工 (張芝、土壌水路工等)	弦長(幅) ϕ 矢高(深さ)h 延長L	±100	施工延長100mにつき1箇所以上測定。				
		-50					
		-200					
10-3 ロープネット工	アンカー削孔深さ	設計深さ以上	施工本数の5% 最小本数3本			岩部用アンカー・土砂部アンカーともに適用。 測定項目、ロープ間隔の検査基準、施工延長については、全施工箇所鉛直方向(縦)と水平方向(横)を合計した延長とする。 (施工延長 = L1 + L2 + ……)	
		アンカー削孔方向					地面に垂直に削孔することを標準とし、下向き40度、上向き15度以内
	ロープ間隔	基準軸以外	±200	施工延長20mにつき1箇所以上測定。			
		基準軸	+500	施工面積500m ² 当たり1格子(2m×2m)以上測定。			
	ロープ延長	基準軸以外	±200	施工面積200m ² に1本以上測定。			
		基準軸	±400				
		基準軸	±500				
第5章 自然林造成・改良	10-5-1 植栽工 (緑化工) 大苗 中苗	本数	設計値以上	本数については、施工管理図(管理写真)及び納品書を確認。 樹高、枝張、目通り幹周については、地区別、樹種別、規格別に1本以上測定。			
		樹高・枝張	設計値以上				
		目通り幹周	-10				
	10-5-2 植栽工 (緑化工) 小苗	樹高・本数	設計値以上	本数については、施工管理図(管理写真)及び納品書を確認。樹高については、地区別、樹種別、規格別に1本以上測定。			
		支柱	本数				設計値以上
	10-5-3 張芝工 (広場造成)	末口径	設計値以上	本数、末口径、長さについては、施工管理図(管理写真)及び納品書を確認。			
		長さ	-15 -30				
	10-5-4	長さ	設計値以上	施工面積200㎡につき1箇所以上測定。			
	第5章 森林整備	10-5-5 植栽工(森林整備)	本数	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。		
			高さ	設計値以上			
10-5-6 枝落し		本数	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数を求める。※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。			
		測線又は対角線方位	±200 ±1				
10-5-7 本数調整伐		伐採本数	1標準地標準地平均	±2本 +2本	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数を求める。※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		測定項目の材積又は胸高断面面積の2本相当材積又は胸高断面材積又は胸高断面材積とする。
			1標準地	±2本相当材積又は胸高断面材積			
	標準地平均		+2本相当材積又は胸高断面材積				
10-5-8 雪起し	測線又は対角線方位	本数	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数を求める。※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。			
		±200 ±1					
10-5-9 下刈・つる切り	測線又は対角線方位	±200 ±1	全施工面積2haに1箇所以上測定。				
10-5-10 除伐	測線又は対角線方位	±200 ±1	全施工面積2haに1箇所以上測定。				
10-5-11 作業歩道(W≤50cm)	測点間距離	-200	施工延長200mにつき1箇所以上測定。				
10-5-12 作業歩道(W>50cm)	幅	測点間距離	-200	施工延長200mにつき1箇所以上測定。			
		-100					
10-5-13 作業車道	林道土工に準ずる	-150					